

記録日	令和3年9月30日
記録者	大塩 悠介

戸田市薬剤師会学校薬剤師委員会議事録

日時	令和3年9月30日(木) 13:00~14:00	出席者	染川、武長、野口、芹澤、金成、成塚、斉藤、工藤、大塩(記)
場所	戸田市役所 503会議室		

議題

- ホルムアルデヒド検査結果について
- ダニアレルゲン検査結果について
- 騒音検査結果について
- 照度検査について
- 給食食器検査について
- 抗原検査キットについて
- 実際に起きた自動換気に関する問題
- コロナ禍における換気について

会議内容

- ホルムアルデヒド検査成績表回覧。各校今年度も成績良好。
- ダニアレルゲン検査成績表回覧。各校今年度も概ね成績良好。
ダニが多いと結果が出た学校も10月以降の追加検査は不要。
- 騒音検査成績表回覧。戸田第一小・笹目小・笹目東小・戸田中の4校にて検査実施。
窓等閉鎖時・窓等開放時いずれも成績良好。
また、今年度は騒音検査の実施は、学校の要請がない限り任意でよい。
- 照度検査の対象は教室1箇所とPC室1箇所の合計2箇所。11月末までに行うこと。
照度検査における注意点)
 - ・数値が明かるすぎると出た場合はカーテンを閉めて再度検査を実施。
 - ・生徒が居る中で行う場合は、機材を覗き込まないように指導すること。
 - ・黒板・白板がなくモニターで授業を行う場合の基準値が不明。
今後、教育委員会 施設管理担当へ確認予定。現状、従来通りの方法で実施を。
- 短縮授業・午前授業などで給食検査が困難な状況。
予定通り行えない場合は、3月末までに実施でよいこととする。
- コロナの抗原検査キットを小学校・中学校に配置可能に。
 - ・学校から要請があれば検査可。学校教員立ち会いのもと実施を。
使用方法を説明し、実施は本人が行う。対象は教員のみ。生徒用に置く予定はない。
- 戸田東中での例)

校舎を建て替え自動換気が完備。夏時期に換気を実施。
窓を全開放・冷房最大で実施(☒換気の機械が故障。
メーカーからの回答)

 - ・窓を全開放で自動換気を行うのは故障の原因になる。
 - ・しかし、自動換気だけでは換気が不十分、手動換気は実施するように。
 - ・換気回数は各教室のサイズと生徒数から計算で算出を。
- 換気回数の計算したものを学校へ説明。窓は対角線を開け実施を。
窓開放は常に完全開放である必要はない。
休み時間に5分程度完全開放の時間を設けるなど、夏や冬に合わせた対応を。
換気で風邪を引くことのないように、上着や手袋等の防寒着も推奨。

決定事項

- ・照度検査は11月末までに行い、戸田薬局へ提出。

- ・騒音検査は学校から要請がなければ任意でよい。
- ・給食検査は2022年3月まで延長可。

検討事項

抗原検査キット価格の統一・モニターの照度検査基準・学校ごとのCO2メーター購入